

問6 . 情報化社会の推進について

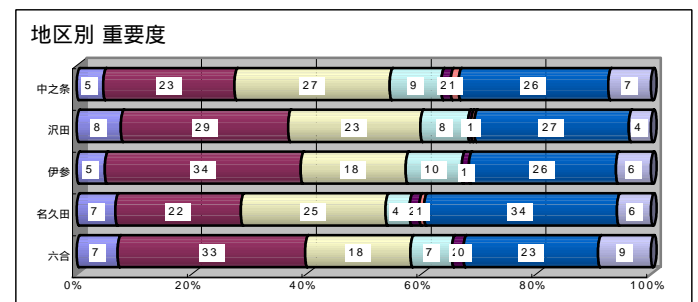
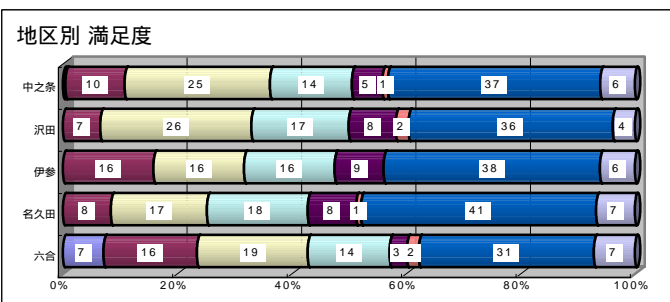
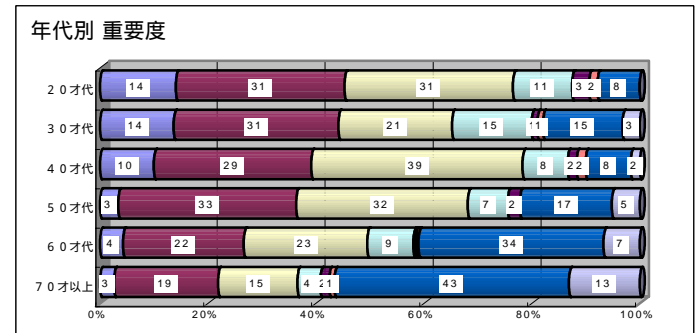
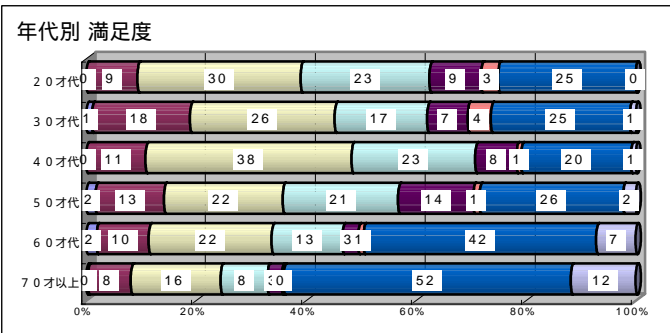
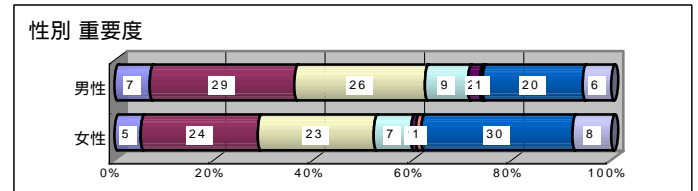
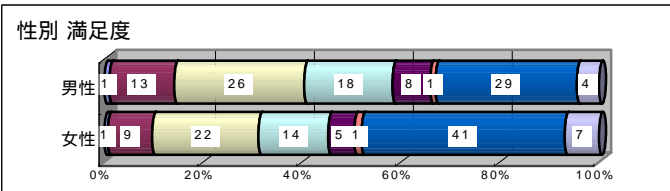
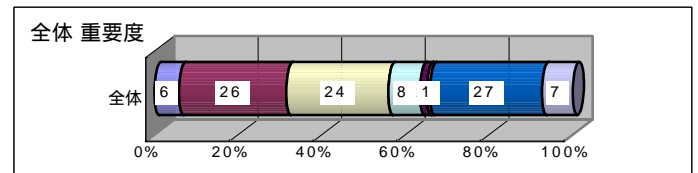
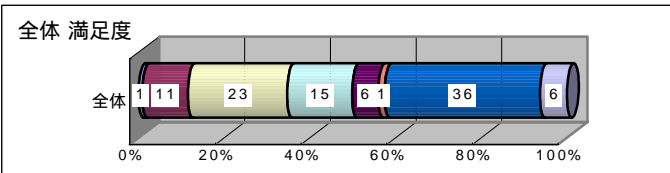
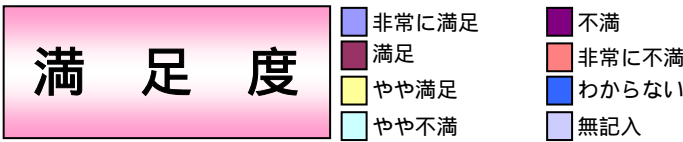
・インターネットを快適に使用できる地域の拡大 ・パソコン教室等の情報学習の推進
 ・行政手続きがインターネットでできる仕組み作り] などのことです。

全体的には56%の人が「やや重要」～「非常に重要」と思っている。そして35%の人が「非常に満足」～「やや満足」と感じている。そして全体の41%の人が「わからない」「無記入」となっている。

- ・性別では女性の方が重要と感じる割合、満足と思う割合が共に低く、「わからない」と答える割合が高い。
- ・年代別では、年齢が高くなるに従い重要と思う割合と不満を感じる割合が低くなり、「わからない」が高くなる。
- ・地域別では六合地区の満足度が高く、名久田地区が低くなっている。
- ・重点を置くべき項目では「インターネット通信環境」と「携帯電話の通話エリア」と答える人が多く、若い年代ほど高い割合になっている。「携帯電話の通話エリア」は六合地区で41.8%と高い割合となっている。

前回調査(H20)との比較

満足度 平均3.493 3.662 順位26/32 19/32 重要度 平均4.287 4.369 順位28/32 28/32
 30代40代と沢田地区で満足度が上がった。(30代+7%、40代+16% 沢田地区 +6%)



この施策を推進するのにあたり、重点を置くべきと思うことの割合。

(%)

推進項目	全体	性別			年代別							地区別					
		男	女	無記入	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才以上	無記入	中之条	沢田	伊勢	名久田	六合	無記入
行政手続きの電子化	17.5	23.1	14.8	10.6	20.3	18.9	26.7	25.6	12.4	12.1	15.9	18.2	18.7	14.6	15.1	17.3	17.8
インターネット通信環境整備	25.4	31.8	22.8	14.1	53.1	46.3	38.3	34.7	16.2	10.1	20.5	26.6	32.4	15.9	26.1	24.5	16.8
パソコン教室開催	15.6	15.2	16.2	12.9	9.4	15.8	20.0	16.5	18.1	12.4	18.2	17.6	12.6	19.5	15.1	15.3	9.9
パソコン教室の内容	6.9	5.8	6.9	11.8	1.6	6.3	5.8	7.4	10.5	4.9	13.6	9.5	3.3	3.7	3.4	8.2	7.9
テレビの地上デジタル放送対応	18.2	20.2	17.9	11.8	18.8	15.8	20.8	20.5	17.1	19.3	4.5	16.6	26.4	20.7	20.2	12.2	11.9
携帯電話の通話エリア	24.3	27.3	23.9	14.1	42.2	32.6	29.2	29.5	25.2	14.4	11.4	18.2	31.3	28.0	26.1	41.8	15.8

その他の重点を置くべき項目として記入いただいたものは、次ページ

その他の重点項目

老人家庭の場合情報化に対応しきれない
 無料で全てやるべき
 町全域を光ファイバー網で整備し行政の効率化と住民サービス工場を図る
 地域格差の解消が第一
 インターネットにより町の財政が豊かに成るような取り組み考えるべき
 年代的にカタカナ文字が多く困ることがある
 中高年は学校なのでパソコンを習ってないので敷居が高い
 インターネットを利用していないのでわからない
 高齢のためインターネット、パソコン、光通信利用していない
 無料でパソコン教室を開催して欲しい
 接続料金を安くして欲しい
 各種手続きに対応できるよう講習が必要
 耳が不自由なためマンツーマンで教えてくれる教室がほしい
 インターネット通販の推進、選挙の電子化
 全て機械化され対応が困難になった
 あまりパソコンに頼らず昔のように言葉対応がいいです。
 電子カルテの導入、それにより大学病院との連携
 電子化よりも人と人の交流が大切。
 行政で書くレベルのパソコン教室を
 中・高齢者に対するパソコンの使用方法を学ぶ機会
 教室など平日が多くて参加できないので土日にも参加できるようにしてほしいと思います。
 いちがいに電子化になるべきではないと思っています
 お金のむだづかい
 費用の点

地デジ対応とインターネット利用について

